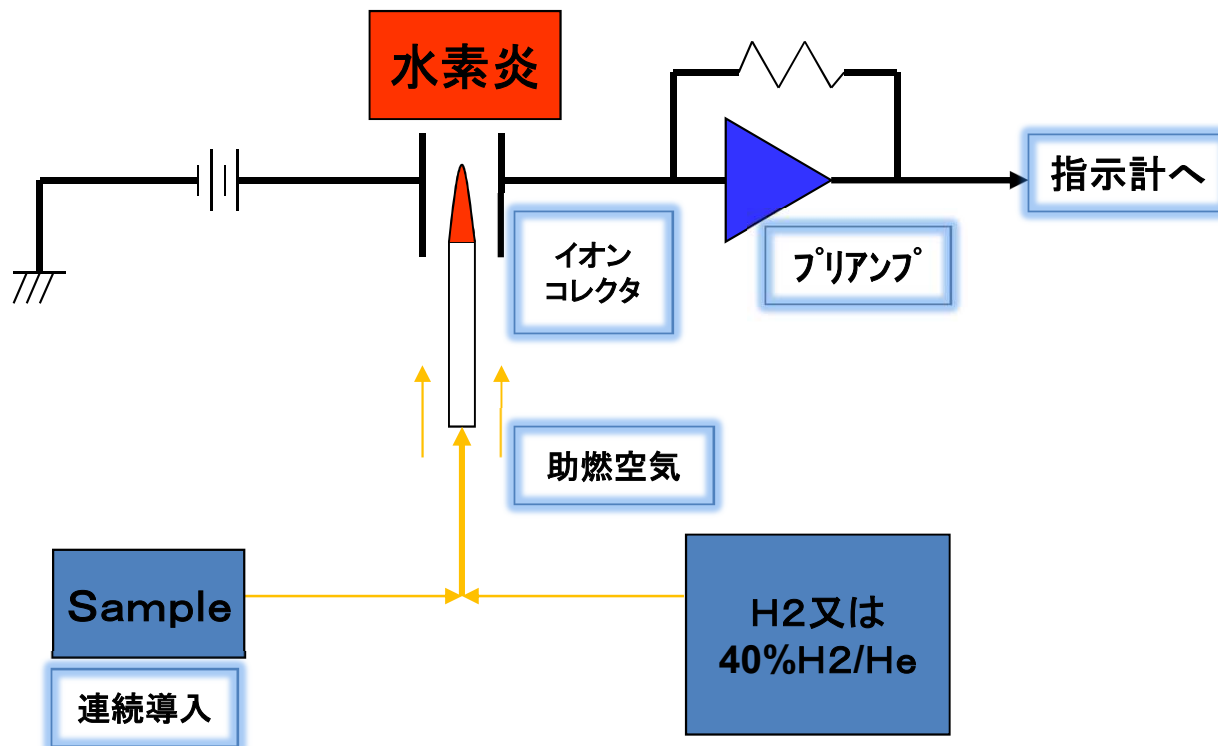




オンラインVOC自動測定装置EHF-770V

－ 株式会社アナテック・ヤナコ －

水素炎イオン化検出方式(FID)採用



特徴

- 製品、製品の特徴(1)高濃度、高沸点ガスでも安定した長期連続測定が可能。
- 製品、製品の特徴(2)塩素系ガスによるFIDの劣化(腐食)が無い。
- 製品、製品の特徴(3)NDIR方式、非加熱型FID方式及びPID方式のVOC計と比較して、広い範囲で直線性があるため、低濃度から高濃度まで測定が可能。

概要 (技術原理、動作等)

EHF-770Vは、大気中に排出されるVOC(揮発性有機化合物)濃度を精度良く、包括的に連続測定する装置で、ヤナコの実績あるHOT-FID技術(全測定ライン加熱型水素炎イオン化検出法)を駆使して開発されたものです。サンプルガス入口から検出器出口までを加熱するHOT-FIDにより、高濃度・高沸点ガスの測定ガスラインへの吸着による影響を最小限に抑えることが出来るため、さまざまな生産工程で発生するVOCの高精度かつ応答の早い連続測定が可能です。

株式会社アナテック・ヤナコ 海外事業部

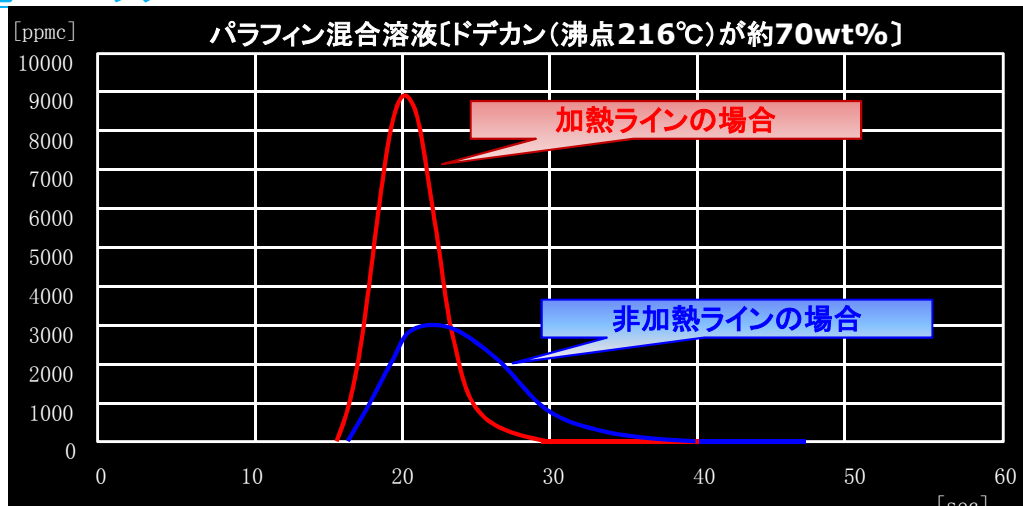
〒612-8387
京都市伏見区下鳥羽平塚町145

URL:<http://www.anatecyanaco.co.jp/>

E-mail y.maytsui@yanaco.co.jp
TEL:075-611-1100 FAX:075-611-1120



技術・製品の性能・スペック



適用例・実績

活用例

- ・工場から排出される各種VOCの濃度管理用(大気汚染防止用、臭気対策用)
- ・有機塩素系ガス(トリクロロエチレン、ジクロロメタン等)の連続測定
- ・作業環境のスクリーニング測定
- ・VOC回収装置の制御用
- ・VOC回収装置の濃縮工程に於ける爆発事故防止用:爆発下限界(Lower Explosion Limit)の監視用

